

*** 容器包装リサイクル法が一部改正されました ***

平成18年6月15日に公布されました。
改正の内容として

- (1) 容器包装廃棄物排出推進員を設置し、排出等の調査や消費者への指導・助言等を行う。
- (2) 一定量以上の包装容器を利用する事業者に対し、取組み状況の報告を義務付け、取組みが著しく不十分の場合は勧告・公表・命令を行う。
- (3) 事業者が市町村に資金を拠出する仕組みの創設。
- (4) 再商品化の義務を果たさない事業者に対する罰則の強化。
- (5) 円滑な再商品化に向けた国の方針の明確化。

* 別紙の容器包装リサイクル法の改正概要を参照の事。

法律の改正により、レジ袋の有料化が今後、スーパー等で導入されると思います。大手スーパーやコンビニなどは2007年度から削減目標や実績を国に報告することを義務付けられます。削減努力が不十分で命令に従わない場合は50万円以下の罰金が科せられます。

*** 日中省エネ・環境総合フォーラムにおける日中間の協力合意事項について ***

平成18年5月29日(月)～31日(水)に東京で開催された『日中間エネルギー・環境総合フォーラム』において、日中政府間及び民間企業間で合意に至った協力事項は以下のとおりです。

政府間の合意事項

- (1) 省エネルギー政策に関する政策対話の実施
- (2) 省エネルギー分野における人材育成協力
中国政府の要請を受け、中国の省エネ制度の整備やその実効性の確保の為、中央政府及び地方政府の職員、法執行にあたる機関の職員等で、将来、中心的な立場で中国の省エネ制度の構築・運用に携わる人材の育成を支援する為、日本側で新たに受入研修等を実施する事を合意。
- (3) 石炭の生産・保安分野における研修事業

民間ベースの合意事項

- (1) 合弁会社『浜海中日能源管理(天津)有限公司』の設立
日本側: 矢崎総業株式会社
中国側: 天津経済技術開発区投資公司
省エネルギーの診断、技術サービス、管理コンサルタントを行う合弁会社の設立に関する契約を調印。
- (2) 国際環境技術移転センターと天津経済技術開発区管理委員会の委託業務契約に基づく覚書
財団法人国際環境技術移転センターが、天津経済技術開発区管理委員会の委託・要請を受け、天津技術開発区を対象にした調査研究や、工業排水処理技術に関する研修の実施、同区における環境技術紹介セミナーの実施について覚書を交換。
- (3) 日立アプライアンス株式会社と深セン嘉力達実業有限公司との製品調達契約
日立アプライアンスと深セン嘉力達実業有限公司の間で省エネ効果の高いオフィスビル空調システムである、マルチエアコンインバータタイプ8400台の調達契約書に調印。

*** 自動車のエコテクノロジー *****◆ディーゼル車の排出ガス対策 ー燃料カット機能ー**

エンジンが高回転中にアクセルオフをして惰性走行をすると、エンジンへの燃料供給が遮断されます。この機能を燃料カットといいます。

旧式のディーゼルエンジンでは、ポンプからの燃料供給を機械的に止めることで燃料カットしていましたが、最近の電子制御式燃料噴射装置を使うディーゼルエンジンでは通電を遮断して燃料カットを行います。また、エンジン回転数が著しく高くなった場合はオーバースピード時にも、燃料カットの機能が働きます。この燃料カットは、電子制御式燃料噴射装置を備えたガソリン車でもインジェクターの駆動電流を遮断することのより行われています。

燃料カット機能が働くと、燃費が向上し、Noxなどの排出ガスを低減することができるので、走行中にこの機能を上手に利用することが、環境にやさしい運転方法と言えます。

◆ディーゼル車の排出ガス対策 ーアイドリングストップ機能ー

アイドリングとは、エンジンを走行動力として利用せずに、自力で回転するように設定された最低の回転速度状態のことです。

今までに、アイドリングストップというと、ドライバーが自らの意思でエンジンを切る必要がありましたが、最近では自動でアイドリングを停止させる機能が付いた『アイドリングストップ自動車』が、トラックやタクシー等で販売されています。又、ハイブリッド自動車もアイドリングストップ機能を持っています。

アイドリングストップ自動車は、排気ガスやCO₂削減だけでなく、燃料費の削減にも大きな効果があります。皆様もアイドリングストップ自動車の購入を検討してみませんか。

エコライフチェックリスト

あなたの省エネ意識度は？

<div style="text-align: center; color: green;"> 環境問題への取組み </div> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ① いらぬ紙はもう一度メモ用紙などにして再利用した <input type="checkbox"/> ② ビン・缶・ペットボトル・牛乳パックは、資源回収に出せるようにした <input type="checkbox"/> ③ ごみの分別を徹底して行い、リサイクルの協力している <input type="checkbox"/> ④ 不要品はリサイクルやフリーマーケット、バザーなどに出している <input type="checkbox"/> ⑤ 10年以上使っているものが結構ある <input type="checkbox"/> ⑥ 物は大切に長く使うように心がけている <input type="checkbox"/> ⑦ 生ゴミは堆肥化してごみなど減量化に努めている。 <input type="checkbox"/> ⑧ 花壇づくり・植樹など緑化活動を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑨ 公害問題や地球環境問題の報道・出版物に関心を持って見るようになった。 <input type="checkbox"/> ⑩ エコマークやグリーンマーク商品を使うように心がけている 	<div style="text-align: center; color: green;"> 買い物時 </div> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ① 買うものを決めてから、買い物に行っている。 <input type="checkbox"/> ② 買い物袋を持っていき、必要のない包装や、レジ袋は断るようになった。 <input type="checkbox"/> ③ できるだけサイクル製品を購入している。 <input type="checkbox"/> ④ 環境に配慮された商品を選んで購入している。 <input type="checkbox"/> ⑤ 使い捨ての容器やボトルは買わず、詰め替え用品を使用 <input type="checkbox"/> ⑥ 何か買う時に、本当に必要か長く使えるかどうか考えて買うようにした。 <input type="checkbox"/> ⑦ 野菜などはパックされていないバラ売りの物を買うようにしている <input type="checkbox"/> ⑧ なるべくリサイクルできる容器に入った商品を選んでる。
<div style="text-align: center; color: green;"> 家電の使用 </div> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ① 電気製品を購入する時は、省エネ設計の物を選んでる <input type="checkbox"/> ② 明るい時間や人のいない場所などのムダな明かりは消すようにした <input type="checkbox"/> ③ 冷蔵庫の設定温度を季節によって切り替えている <input type="checkbox"/> ④ 冷蔵庫の中は整頓し、必要な物だけを入れ、物を詰め込みすぎないようにする <input type="checkbox"/> ⑤ TVやオーディオの音量を必要以上に大きくしないようにした。 <input type="checkbox"/> ⑥ 室内の温度は夏は28度、冬は20度を目安に設定 <input type="checkbox"/> ⑦ 扇風機やサーキュレーターで空気を循環させている。 <input type="checkbox"/> ⑧ エアコンのフィルターを月に一回か2回掃除して使用している。 <input type="checkbox"/> ⑨ 使っていない電気製品は、プラグをコンセントからぬくようにして、待機電力の消費を少なくするようにしている。 <input type="checkbox"/> ⑩ 乾電池を使う製品でも充電式の電池に切り替えている 	<div style="text-align: center; color: green;"> 暮らしの中 </div> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ① 窓にカーテンやブラインドを使って冷気や熱を逃がさないようにしている。 <input type="checkbox"/> ② 家族が同じ部屋で団らんで冷暖房と照明の利用を減らすようにした。 <input type="checkbox"/> ③ 清涼飲料水やみそ汁などの飲み残しを無くし、排水口へ流さないようにした。 <input type="checkbox"/> ④ 冷蔵庫には熱い物は冷ましてから入れる。
<div style="text-align: center; color: green;"> キッチン </div> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ① お皿の汚れを拭き取ってから洗っている <input type="checkbox"/> ② テーブルにこぼした液体はティッシュではなく、台ふきんでふいている <input type="checkbox"/> ③ 野菜の下ごしらえに電子レンジを使うなど、調理器具を効率よく利用している <input type="checkbox"/> ④ ふだん口にしてる料理にはどのような食材が使われているか、元は何かということに関心を持つようにした <input type="checkbox"/> ⑤ なるべく旬のものを食べるようにしている <input type="checkbox"/> ⑥ ラップを使わず、蓋付き容器を使用している <input type="checkbox"/> ⑦ 使い切るだけお湯を沸かしている <input type="checkbox"/> ⑧ 米のとぎ汁や野菜・パスタをゆでたお湯を、食器の下洗いや野菜のアク抜きなどに使っている。 <input type="checkbox"/> ⑨ ガスコンロを使う時は、なべの水滴を水滴を拭き取ってから火のかけ、炎がなべ底からはみ出ないようにした <input type="checkbox"/> ⑩ 余分な食品を買ったり、料理を作りすぎて無駄にしない 	<div style="text-align: center; color: green;"> 洗濯・洗面・風呂 </div> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ① お風呂は冷めないうちに、家族が続けて入るようにしている <input type="checkbox"/> ② シャワーや歯みがき、洗濯、食器を洗う時に水を流しっぱなしにしていない <input type="checkbox"/> ③ シャンプーや洗剤などは詰め替えて使っている <input type="checkbox"/> ④ 給湯器や風呂釜の種火は、こまめに消している <input type="checkbox"/> ⑤ お風呂の残り湯は捨てずに、洗濯や庭の水やり利用している <input type="checkbox"/> ⑥ 洗濯は、洗濯機の8割程度にまとめて行い、洗濯回数を減らすようにしている <input type="checkbox"/> ⑦ 衣類乾燥機を使わずに、なるべく天日乾燥をする <input type="checkbox"/> ⑧ 暖かいときは、便座の保温機能を使わない
<div style="text-align: center; color: green;"> アウトドア・外出 </div> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ① 行楽地などで野生動物に安易に餌を与えないようにしている <input type="checkbox"/> ② 山や川、海に出かけたときに食べ物の残りやごみは持ち帰るようにしている <input type="checkbox"/> ③ 雨水をためて、洗車や庭の植木の水やりなどに利用 <input type="checkbox"/> ④ しばらく停車する時はアイドリングを避け、自動車のエンジンを切っている <input type="checkbox"/> ⑤ タイヤの空気圧を最適に保つようにしている <input type="checkbox"/> ⑥ 外出時には、自家用車やバイクを使わずに、徒歩・自転車・バス・電車などの公共機関を利用した <input type="checkbox"/> ⑦ 洗車はなるべくホースを使わず、バケツを利用している <input type="checkbox"/> ⑧ 自動車の運転時じゃ、急発進、急加速をしないで経済運転を心掛けている 	

が46個以上の場合 (エコ度90%以上) **素晴らしい！スペシャリストです**
 が36～45個の場合 (エコ度80%以上) **合格です！この調子で頑張って下さい**
 が21～35個の場合 (エコ度60～79%以下) **もう一息！合格をめざそう！**
 が20個以下の場合 (エコ度59%以下) **地球が泣いていますよ！エコライフを心掛けましょう！**

7月1日から『RoHS指令』が施行されます。

『RoHS指令』とは

EUが2006年7月1日から導入する化学物質の使用規制。対象は水銀、鉛、六価クロム、カドミウムと2種類の臭素系難燃剤の計6種類。これらの物質を含んだ電気・電子機器は原則として2006年7月からEU域内で販売できなくなる。廃棄された機器からこれらの物質が環境中漏れ出し、『人間の健康に影響を与える恐れがある』と判断されたためだ。EUは将来的に、化学物質の安全性確認を企業に義務付けるなどさらに厳しい規制案を導入する予定。

RoHS対象品目の規制値

カドミウム100ppm以下、水銀1000ppm以下、六価クロム1000ppm以下、鉛1000ppm以下、PBB(ポリ臭化ビフェニル)1000ppm以下、PBDE(ポリ臭化ジフェニルエーテル)1000ppm以下

松下グループのRoHS管理値

カドミウム(鉛フリーはんだ以外の金属材料)75ppm未満、水銀100ppm未満、六価クロム100ppm未満、鉛500ppm未満(メッキ等の場合は800ppm未満)、PBB100ppm未満、PBDE100ppm未満

RoHS対象品目の用途例

規制物質	用途
鉛	はんだ 部品の電子メッキ ペンキの顔料および乾燥剤 PVC安定剤 電池(RoHS指令ではカバーしていない)
カドミウム	電気めっき 特殊はんだ(ヒューズなど) 電気接点、リレー、スイッチ PVC安定剤 プラスチック、ガラス、セラミック用顔料 ある種のガラスおよびセラミック材料
水銀	ランプ センサー リレー
六価クロム	金属の不動態化 耐食性塗料
PBB、PBDE	プラスチック用難燃剤

松下グループの不純物濃度の管理値と規制値について

対象部位・材料	禁止物質	管理値(許容値)	規制値(法規制値)
・樹脂(ゴム・フィルム含む) ・塗料、インキ、顔料、染料 (揮発成分がない状態)	鉛	100ppm未満	300ppm未満
	カドミウム	20ppm未満	75ppm未満(デンマーク法令失効後、100ppmを適用)
	PBB、PBDE	100ppm未満(適用は樹脂)	1000ppm未満
クロメート処理部材	六価クロム	100ppm未満	1000ppm未満
鉛フリー半田 ・棒はんだ ・線はんだ ・やに入りはんだ ・はんだボール ・買入れ基板のはんだ接合部 ・部品はんだ	鉛	500ppm未満	1000ppm未満
	カドミウム	20ppm未満	100ppm未満
	鉛	1000ppm未満	1000ppm未満
	カドミウム	20ppm未満	100ppm未満
鉛フリーはんだ以外の金属材料	鉛	500ppm未満 <適用除外> ・0.35wt%以下の鋼材 ・0.4wt%以下のアルミ合金 ・4wt%以下の銅合金	1000ppm未満
	カドミウム	75ppm未満	100ppm未満
ガラス(ランプ用に限定)	鉛	500ppm未満	1000ppm未満
樹脂(ゴム・フィルム含む)	PBB、PBDE	100ppm未満	1000ppm未満
包装材	Pb、Hg、Cr6+、Cd	カドミウム、鉛、水銀、六価クロムの合計が100ppm未満	100ppm未満

その他のEUの環境規制

『WEEE指令(電気・電子機器廃棄物指令)』

日本版家電リサイクル法。『RoHS指令』で禁止された6物質を含む電気・電子機器廃棄物のリサイクルに関する指令。メーカーは自社製品を適切に処理し、新製品では設計・製造を含め廃棄に配慮することが求められる。

『ELV指令(廃自動車指令)』

対象車両:2003年7月1日以降の新規販売車両(乗用車、積載3.5トン未満の商用車。2輪車は除く)
対象物質:鉛、水銀、カドミウム、六価クロムは原則使用禁止。
六価クロムの使用が2007年7月1日より禁止される。

将来、導入が検討されている指令

『REACH指令』

EU域内で年間1トン以上製造・販売される化学物質をすべてデータシステムに登録するシステムの導入。